

平成30年度
第13回愛知県言語聴覚士会学術集会企画

発表応援プロジェクト！！

～あなたのやる気応援します！～

今回は、このような発表の応援をしました

「非流暢な発話特徴を呈した伝導失語に対する一考察
～中心後回及び皮質下に着目して～」

発表者 : 村上 景将 先生 (公立陶生病院)
スーパーバイザー : 國友 晴洋 先生 (日本福祉大学中央福祉専門学校)

「代償手段を用いて音韻想起を試みた音韻性失名詞の1例」
発表者 : 玉腰 昌樹 先生 (常滑市民病院)
スーパーバイザー : 辰巳 寛 先生 (愛知学院大学)

若手のスキルアップ！ベテランのキャリアアップ！！
スーパーバイザーSTの指導の下、発表演題を作り上げていく企画です。

応募者
の



スーパーバイザーの先生からはメールや電話、直接会っての指導を受けました。
発表することに不安だらけでしたが、周りの方やスーパーバイザーの先生に助けていただき、少しずつ不安が小さくなりました。初めて発表をする人にとって、とても心強いプロジェクトでした。

発表分野を問いません。演題作成から発表を指導してくれるスーパーバイザーSTをセッティングいたします！

あなたも県士会学術集会で発表してみませんか？

* 愛知県言語聴覚士会会員の方で愛知県言語聴覚士会総会・学術集会での発表が対象です。
申し込みは、愛知県言語聴覚士会ホームページの申込用紙(エクセルファイル)をダウンロードし、必要情報を入力して、メール添付にてご応募ください。